

リハビリ看護の専門誌 **リハビリナース** 2026.5号

今日からできる！目からウロコのとおき手法が満載！

片麻痺患者さんの困りごとを解決する シーン別・筋緊張緩和のポイント

プランナー：勝谷将史 西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション科 部長

特集

脳卒中患者さんの機能回復のために、筋緊張の緩和は職種を問わず重要な課題です。そこで本特集では、筋緊張の強い患者さんの筋緊張緩和につながるアイデア(筋緊張を上げないようにするための動作指導や声かけの工夫等)を紹介し、痙縮と固縮の違いや異常な筋緊張が発生するメカニズムなど、基礎的な知識もまとめつつ、看護師の介入がリハビリ効果の最大化や廃用症候群の予防に不可欠であることを示し、看護師が自信をもって介入できるようになることを目指します。

〈Introduction〉

なぜ今、看護師による「筋緊張緩和」が求められるのか？	石井暁	初台リハビリテーション病院 副院長
〈特集1〉シーン別筋緊張緩和のポイント① ポジショニング	和仁久見子	初台リハビリテーション病院 生活期支援部 訪問リハマネジャー
〈特集2〉シーン別筋緊張緩和のポイント② 基本動作	六角郁乃	初台リハビリテーション病院 回復期支援部
〈特集3〉シーン別筋緊張緩和のポイント③ 装具	川場康智	小豆澤整形器製作所 義肢装具士
〈特集4〉シーン別筋緊張緩和のポイント④ ADL動作	高田真央	西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション部 主任
〈特集5〉シーン別筋緊張緩和のポイント⑤ 食事・口腔ケア	竹市美加	訪問看護ステーションたべる 管理者
〈特集6〉シーン別筋緊張緩和のポイント⑥ 疼痛コントロール	金田好弘	兵庫医科大学ささやま医療センター リハビリテーション科
〈特集7〉シーン別筋緊張緩和のポイント⑦ 自主トレーニング	高橋忠志	東京都立荏原病院 リハビリテーション科

連載

・せん妄で困った！ どうすればよかった？ こうすればよかった！
・『勉強会で使える』スライド付き！ 防げ二次性骨折！ 骨粗鬆症の治療と看護

読者ターゲット

リハビリテーションにかかわるナース、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの
コメディカルスタッフ

ADポイント

リハビリナースでは、摂食・嚥下リハビリ、病棟リハビリ、地域連携、患者さんの
全身管理などについて、さまざまな角度から取り上げます。

広告締切

申込締切日：2026.7.3 版下出版社必着：4C 2026.7.3 1C 2026.7.16 綴込 2026.7.22

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)**をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。